令和5年度(2023年度)熊本スーパーハイスクール(KSH)構想県指定校事業及び 熊本県立高校 One Team プロジェクト事業に係る事業概要説明資料

【建設工学科】

1 目的

建設工学科では、地域の防災を柱として、地域や関係機関と連携し、建設業の役割を知り、地域の課題と向き合い、地域の良さに気づくことで、郷土愛を育み、地域の担い手を育成し、防災を地域に広めたいと考える。



2 関係機関との連携

(1) 熊本県土木部, 熊本県建設業協会との連携

期 日: 令和5年6月20日(火)令和5年熊本県建設企業の魅力発見フェア

対 象:建設工学科2年生

目 的:建設産業の役割や魅力について学ぶとともに、県内建設企業について理解を深め、地域の担い 手を育成することを目的とする。







(2) 熊本県土木部、熊本県舗装協会との連携

期 日:令和5年11月16日(木)令和5年熊本県建設企業の魅力発見フェア

対 象:建設工学科1年生

目 的:建設産業の役割や魅力について学ぶとともに、県内建設企業について理解を深め、地域の担い 手を育成することを目的とする。







(3)企業・卒業生との連携

期 日:令和5年5月25日(木)法面工事見学会

連携先:一般社団法人 熊本県法面保護協会

対 象:建設工学科2,3年生

目 的: 法面保護工事について、その概要を知り、体験し、建設業の役割を理解するとともに、地域の

発展や復興に寄与する建設技術者の育成を図る。







期 日:令和5年4月25日(火)卒業生による会社紹介

連携先:株式会社Jパワーハイテック

対 象:建設工学科2,3年生

期 日:令和5年6月20日(火)卒業生による会社紹介

連携先:成豊建設株式会社 対 象:建設工学科3年生



(4)地域貢献

期 日:8月末

連携先:人吉市立東間小学校 参加:建設工学科3年生

目 的:測量技術を生かし、小学校の150周年記念に花を添えるためにグラウンド校章製作





(5) 防災教室

期 日:令和5年10月30日(月)連携先:人吉市立人吉西小学校5年生

参 加:建設工学科3年生

目 的: 災害がいつどういうときに発生するのかを理解したり、どのように行動すべきかを日頃から考えたりすることが大切である。そこで、防災について授業で学ぶ小学校5年生に、本教室の体験や考えたことを家庭に持ち帰ってもらい、家族で防災について話すきっかけとなればと思う。その結果、地域全体の防災意識を、防災力を高めることができるのではないかと考える。













※防災教室「実験装置の製作」







【建築科】

- 1 主題 防災と災害復興を踏まえ現代建築と古建築の魅力を未来に繋ぐ
- 2 概要 外部講師による特別授業(建築設計・建築施工・伝統建築) 阿蘇神社・青井阿蘇神社の復興工事見学,宇土市役所新庁舎見学(耐震計画,災害避難所計画, 低エネルギー建築設備計画),建築施工現場見学(最新建築技術)
- 3 詳細(令和5年度分)
- ①「木工塗料について学ぶ」(3年建築科)講師 大谷塗料 販売促進グループ
- ②「建築設計の仕事と地域づくり」(2年建築科)講師 古川設計室
- ③「住環境のリノベーションについて」(3年建築科建築コース)講師 日本文理大学建築学科教授
- ④「文化財建造物の保護技術について」(伝統建築専攻科 3年建築科伝統建築コース)

講師 京都府文化財保護課職員

- ⑤「設計事務所の仕事について」(1年建築科建築コース) 講師 house produce FRAME
- ⑥「社寺建築の設計から施工まで」(1・2年建築科伝統建築コース)講師 大浦社寺建築社
- ⑦「社寺建築の設計・施工技術について」(3年建築科伝統建築コース、伝統建築専攻科)

講師 伸和建設木工部

- ⑧「宇土市役所新庁舎・建築施工現場見学」(2年建築科)
- ⑨「青井阿蘇神社・国宝記念館見学」(1年建築科)
- ⑩「阿蘇神社楼門見学」等(3年建築科・伝統建築専攻科)
- ⑪「社寺建築の設計・施工について」(伝統建築専攻科)講師 田中建設
- ①「文化財修復と左官工事について」(1年建築科)講師 吉田工芸舎







